平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名　藤倉ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5121　URL　http://www.fujikurarubber.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中　光好
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 森田　健司　TEL 03-3527-8111

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	19,665	△1.9	357	△74.8	240	△82.3	934	22.8
23年3月期第3四半期	20,042	18.3	1,422	199.3	1,353	209.4	760	476.5

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　839百万円　(16.9%)　23年3月期第3四半期　717百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	47.51	―
23年3月期第3四半期	38.70	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	28,742	16,457	57.3
23年3月期	25,277	15,814	62.6

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　16,457百万円　23年3月期　15,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年3月期	―	5.00	―		
24年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△1.0	500	△61.7	400	△64.2	1,000	183.5	50.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
本日、別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	23,446,209 株	23年3月期	23,446,209 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,786,074 株	23年3月期	3,786,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	19,660,135 株	23年3月期3Q	19,660,188 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年5月12日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期については本資料において修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断されている一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、本平成24年3月期 第3四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 5
第３四半期連結累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年３月に発生しました東日本大震災の影響により著しく低迷した後、急速に持ち直しましたが、歴史的な円高やデフレ傾向は続いており、依然として予断を許さない状況で推移いたしました。一方、海外においては、欧州における財政・金融危機及び米国の景気停滞の懸念、また10月に発生しましたタイの洪水による製造業等への影響により経済環境は不透明な状態が続きました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、小高工場（福島県南相馬市）が福島第一原子力発電所に係る警戒区域にあり生産が停滞したため、臨時的に株式会社デンソー東日本から工場（現当社田村工場、福島県田村市）を賃借し、生産回復に努めました。なお、小高工場の代替拠点とすべく、11月に埼玉県加須市に土地及び建物を取得し、加須工場として稼動する準備を進めております。

また、特別損益といたしまして、大宮工場閉鎖にともなう土地の譲渡に係る固定資産売却益、及び東日本大震災の影響による損失などが、それぞれ発生しております。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は196億６千５百万円（前年同四半期比1.9％減）、営業利益は３億５千７百万円（前年同四半期比74.8％減）、経常利益は２億４千万円（前年同四半期比82.3％減）、四半期純利益は９億３千４百万円（前年同四半期比22.8％増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 産業用資材

主力の工業用品部門は、海外での売り上げは好調でしたが、震災及びタイの洪水により自動車部品メーカーの生産が停滞し、製品の売り上げが伸び悩んだため、前年に比べ減収減益となりました。制御機器部門は、液晶半導体と医療関係が好調だったため、前年に比べ増収増益となりました。電気材料部門は、電力関係の設備投資が減少し、注文が伸び悩んだため、前年に比べ減収減益となりました。

この結果、売上高は121億８千１百万円（前年同四半期比2.7％減）、営業利益は４億８千万円（前年同四半期比60.1％減）となりました。

② 引布加工品

引布部門は、タイの洪水による電機・電子業界の不振により、前年に比べ減収減益となりました。印刷材料部門は、海外での売り上げの好調により増収となったものの、輸出による円高の影響により減益となりました。加工品部門は、ドル安の影響を受け、海外から救命いかだを安価で輸入する企業が増えたため、国内での売り上げが伸び悩み、前年に比べ減収減益となりました。

この結果、売上高は31億９千万円（前年同四半期比5.2％増）、営業損失は１億４千２百万円（前年同四半期は営業利益１億５千７百万円）となりました。

③ スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、嗜好品の買い替え需要低迷に加え、輸出による円高の影響を受けたために前年に比べ減収減益となりました。アウトドア用品部門は、登山ブームの影響に加え、ドル・ユーロ安の影響により輸入コストを削減できたことにより、前年に比べ増収増益となりました。

この結果、売上高は38億３千３百万円（前年同四半期比4.6％減）、営業利益は３億２千４百万円（前年同四半期比7.9％減）となりました。

④ その他

物流部門は、荷主からの依頼に対して自社便で対応したため、前年に比べほぼ変わらない売上損益となりました。

この結果、売上高は４億６千万円（前年同四半期比3.8％減）、営業利益は５千６百万円（前年同四半期比13.9％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較し、34億６千４百万円増加の287億４千２百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末と比較し、28億２千２百万円増加の122億８千５百万円となりました。純資産は164億５千７百万円となり、以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の62.6％から57.3％に低下しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては最近の業績動向を鑑み、予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年２月８日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,077,570	3,281,241
受取手形及び売掛金	6,652,434	7,038,802
有価証券	300,210	400,000
商品及び製品	1,447,053	1,700,846
仕掛品	1,832,525	2,485,326
原材料及び貯蔵品	425,594	487,416
繰延税金資産	291,581	196,174
その他	641,895	830,008
貸倒引当金	△18,184	△13,100
流動資産合計	14,650,680	16,406,716
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,264,609	3,066,007
機械装置及び運搬具（純額）	2,318,655	2,322,824
土地	2,638,202	3,357,330
建設仮勘定	230,499	1,126,997
その他（純額）	455,181	407,600
有形固定資産合計	8,907,149	10,280,759
無形固定資産	87,799	80,903
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,652,092	1,986,925
貸倒引当金	△20,379	△13,198
投資その他の資産合計	1,631,713	1,973,727
固定資産合計	10,626,662	12,335,391
資産合計	25,277,343	28,742,107

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,083,534	2,678,469
短期借入金	2,510,510	3,776,614
未払法人税等	172,753	140,783
賞与引当金	322,639	91,130
災害損失引当金	42,658	－
その他	2,032,248	1,707,102
流動負債合計	7,164,344	8,394,099
固定負債		
長期借入金	1,500,000	2,625,000
繰延税金負債	117,339	445,380
退職給付引当金	468,119	600,451
環境対策引当金	40,430	42,467
資産除去債務	22,837	20,800
その他	149,797	156,812
固定負債合計	2,298,524	3,890,912
負債合計	9,462,868	12,285,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,230,719	3,230,719
利益剰余金	10,436,865	11,174,404
自己株式	△1,556,395	△1,556,395
株主資本合計	15,915,488	16,653,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,058	33,116
為替換算調整勘定	△233,072	△229,047
その他の包括利益累計額合計	△101,013	△195,931
純資産合計	15,814,474	16,457,095
負債純資産合計	25,277,343	28,742,107

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	20,042,499	19,665,769
売上原価	15,201,301	15,915,762
売上総利益	4,841,197	3,750,007
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	285,296	332,344
給料及び手当	1,237,768	1,286,066
賞与引当金繰入額	37,977	21,884
退職給付費用	97,191	93,278
減価償却費	73,608	71,700
開発研究費	266,515	266,994
その他	1,420,604	1,319,971
販売費及び一般管理費合計	3,418,963	3,392,241
営業利益	1,422,233	357,766
営業外収益		
受取利息	8,354	6,723
受取配当金	26,981	43,299
受取賃貸料	38,390	37,593
その他	46,117	72,045
営業外収益合計	119,844	159,661
営業外費用		
支払利息	16,982	31,351
賃貸収入原価	28,577	19,520
為替差損	79,628	174,674
その他	63,193	51,772
営業外費用合計	188,382	277,319
経常利益	1,353,696	240,108
特別利益		
固定資産売却益	8,419	2,294,306
その他	－	50,381
特別利益合計	8,419	2,344,687
特別損失		
投資有価証券評価損	1,514	31,484
環境対策引当金繰入額	40,430	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,837	－
災害による損失	－	551,359
固定資産除却損	－	295,778
工場再編費用	－	94,275
その他	－	5,541
特別損失合計	64,782	978,438
税金等調整前四半期純利益	1,297,332	1,606,357
法人税、住民税及び事業税	530,487	209,291
法人税等調整額	5,901	462,925
法人税等合計	536,388	672,216
少数株主損益調整前四半期純利益	760,944	934,140
四半期純利益	760,944	934,140

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	760,944	934,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,648	△98,942
為替換算調整勘定	△1,421	4,024
その他の包括利益合計	△43,070	△94,918
四半期包括利益	717,873	839,222
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	717,873	839,222

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）１	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２
	産業用資材	引布加工品	スポーツ用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	12,513,696	3,032,157	4,018,077	478,568	20,042,499	―	20,042,499
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	100,566	100,566	△100,566	―
計	12,513,696	3,032,157	4,018,077	579,134	20,143,065	△100,566	20,042,499
セグメント利益	1,202,592	157,107	352,163	65,074	1,776,937	△354,704	1,422,233

（注）１ セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去324千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△355,028千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２ セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）１	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２
	産業用資材	引布加工品	スポーツ用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	12,181,745	3,190,321	3,833,384	460,318	19,665,769	―	19,665,769
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	125,846	125,846	△125,846	―
計	12,181,745	3,190,321	3,833,384	586,164	19,791,615	△125,846	19,665,769
セグメント利益又は損失（△）	480,141	△142,140	324,504	56,037	718,543	△360,777	357,766

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去424千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△361,201千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。